

# あの歌を

〜亡き友に捧げる歌〜

3

作詞 波部 鐵  
作曲 たかだりゆうじ

あれから何年たったんだろう

君もおぼえているかい

はじめて職場の門を ふたりでくぐった時のこと

Hum Hum

お国譚りで 恥ずかしそうに話す君

会った時から 何となく気が合ったふたり

君のあだなをつけたのは たしかオレだっけ

□□□

あれから何年たったんだろう

君もおぼえているかい

毎日ピットの中で油にまみれて働いた

Hum Hum

ハチマキ巻いて スクラム組んで歌う君

酒飲んで 淡い恋を打ち明け合って

そしてふたりは 本当の友だちになった

あれから何年たったんだろう

君もおぼえているかい

国鉄最後の夜に ふたりで飲み明かしたことを

Hum Hum

まもなく君は 病に倒れ逝ってしまった

別れの朝 オレはそっと口ずさんでた

若いあの頃 ふたりで歌ったあの歌を あの歌を

私たちはおれたちは 国鉄に生きている

# あの歌を

〜亡き友に捧げる歌〜

3

作詞 波部 鐵  
作曲 たかだりゆうじ

□□■

あれから何年たったんだろう  
君もおぼえているかい  
はじめて職場の門を  
ふたりでくぐった時のこと

エッセイ エッセイ

お国詠りで

恥ずかしそうに話す君  
会った時から  
何となく気が合ったふたり  
君のあだなをつけたのは  
たしかオシだったけ

# あの歌を

〜亡き友に捧げる歌〜

作詞 波部 鐵  
作曲 たかだりゆうじ

あれから何年たったんだろっつ  
君もおぼえているかい  
毎日ピットの中で  
油にまみれて働いた

ハチマキ

巻いて

スクラム組んで歌う君  
酒飲んで 淡い恋を

打ち明け合って  
そしてふたりは  
本当の友だちになった



# あの歌を

〜亡き友に捧げる歌〜

3

作詞 波部 鐵  
作曲 たかだりゆうじ

あれから何年たったんだろう  
君もおぼえているかい

国鉄最後の夜に

ふたりで飲み明かしたことを

Hum Hum

まもなく君は

病に倒れ逝ってしまった

別れの朝 オレはそっと

口ずさんでた

若いあの頃 ふたりで

歌ったあの歌を あの歌を

私たちはおれたちは

国鉄に生きている

End